

全国の設計コンペで多くの入賞者(2014年度)

※Bは学部生、Mは大学院生を表します。

□2014年度 日本建築学会設計競技

全国十二選・佳作 手銭光明(M1), 青戸貞治(M1), 坂東孝太郎(M1)
支部入選 牧佑育(M2) 藤田敦(M2) 島崎真輔(B4) 奥村雄(B4) 木尾高朗(B4)

□第1回ラ・アトレ学生実施コンペ2014

ゴールド賞 澤田遥香(B4)
ブロンズ賞 牧佑育(M2) 手銭光明(M1)

□ひろしま建築学生チャレンジコンペ2014

優秀作品 藤田敦(M2)
入選 牧佑育(M2)
審査員特別賞 青戸貞治(M1)

□第8回JACS全日本学生建築コンソーシアム住宅設計コンペ2014

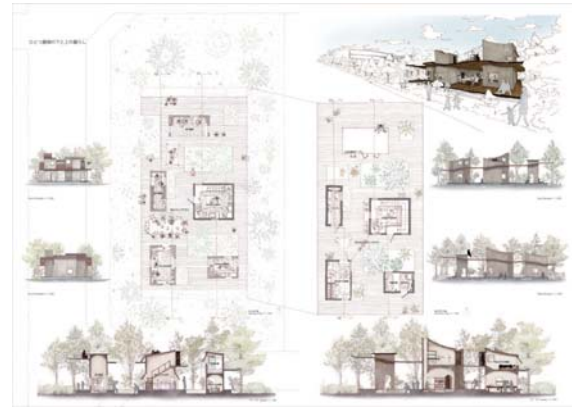
佳作 青戸貞治(M1)

□2014年度中四国・広島8大学卒業設計展

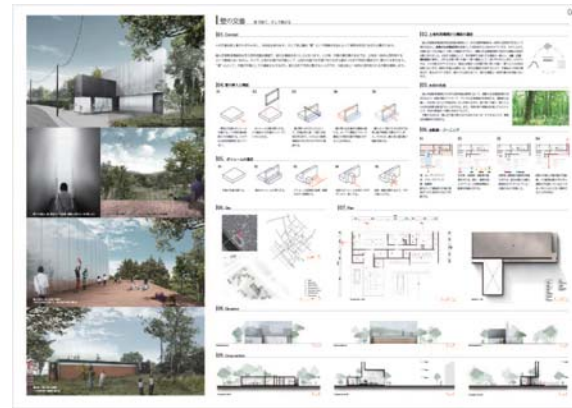
最優秀賞 清水亮介(B4)
優秀賞 島崎伸輔(B4)
十選 徳留啓太(B4)

□IASS 2016 TOKYO ログコンペ

優秀作品 城戸江梨奈(B4)



JACS全日本学生建築コンソーシアム住宅設計2014
 青戸貞治(M1)



ひろしま建築学生チャレンジコンペ2013
 青戸貞治(M1)



ラ・アトレ学生実施コンペ2014
 澤田遥香(B4)

なぜ設計に強いのか？

- ・世界的に有名な建築家が設計の担当教授
- ・実務設計に従事している多数の非常勤講師を招いての少人数制の演習授業
- ・4回/年、全国で活躍している一流の建築家を招いての講義と講評会
- ・タマサート大学(タイ)やチェンマイ大学(タイ)と2週間程度の短期交換留学による合同授業



特別講評会(建築家・今村雅樹)



卒業設計・制作発表会の様子



タマサート大学の学生との演習

環境共生型木造実験住宅

□教育

建物の骨組を見て、触って、測り、図面を描いて模型を制作したり、室内の温湿度、気流、二酸化炭素濃度などの原理を体験しながら学ぶことができます。

□研究

住宅の「省エネ」「快適性」「耐久性」「安全性」について、実物大の住宅を使った実験を行い、次世代の持続可能な環境住宅の研究をしています。



伝統を守って半世紀 そして未来へ インテリアデザインコースも15年の伝統

建築学科では、1965年の設立時から半世紀にわたって伝統を積み重ね、優れた技術者教育システムを作り上げてきました。そして今、その成果が大企業・優良企業への高い就職率、全国ト

ップクラスの一級建築士合格率として現れてきています。建築学科はこれからも伝統を守り、技術と芸術の両面から未来に役立つ真の実学教育を実践していきます。



2014年度近畿大学工学部建築学科卒業設計最優秀作品
 浅野文輝(B4)

近畿大学の伝統

建学の精神：「実学教育」と「人格の陶冶」

教育の目的：「人に愛される人、信頼される人、尊敬される人」を育成する

工学部建築学科の教育理念

「豊かな人間性」は確かな専門力（専門知識）にもとづく自信から生まれる
「学生を愛し、信頼し、尊敬する」教育により学生の自信は育てられる

工学部建築学科の教育システム

□建築学科が育てたい技術者像

- (1) 豊かな人間性と総合力のある技術者
- (2) 実践力のある技術者
- (3) チャレンジ精神のある技術者



インテリア制作

□建築学科の教育方針（カリキュラムポリシー）

- (1) 設計教育と力学教育を両輪とする建築教育の実施
- (2) 実学志向教育の体系的な実践
- (3) 体験的・挑戦的教育の実現

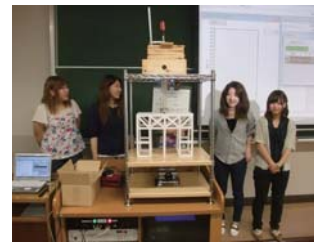


木造住宅骨組み模型制作

□卒業までに身につけるべき知識・能力（ディプロマポリシー）

1. 豊かな人間性と総合力のある技術者として

- (A) 持続可能な社会を実現する総合的デザイン能力
- (B) 実務設計に繋がるデザインプロセスにおける基礎的能力
- (C) 建築の構法（仕組み）の理解と力学的構成能力
- (D) 安全性思想と結びついた構造解析能力



創成型授業の発表会

2. 実践力のある技術者として

- (E) 専門家の良識に基づく建築生産に対する倫理観の理解能力
- (F) 建築生産における管理プロセスの基礎的理解能力
- (G) 自然環境と人間生活の快適性に関する正しい課題認識能力
- (H) 地域社会や地域環境の改善に貢献できる正しい課題発見能力



実験住宅を使った体験型授業

3. チャレンジ精神のある技術者として

- (I) 体験的学習からの具体的な課題解決能力
- (J) 自分で考え、挑戦し、工夫する、チャレンジ精神



建築材料実験

建築学科の教育システムは、2007年度にJABEEの認定を受け、2012年度に認定継続審査（2012年度基準）に合格しました（建築分野では中国・四国地方の私立大学で唯一）

さらに詳しい情報は、建築学科のオリジナルサイトをご覧ください。
<http://www.archi.hiro.kindai.ac.jp/>

高い大企業就職率

□2014年度の就職状況は就職率100%（上場企業44%）を達成しています

＜過去3年間の卒業生の主な就職先＞

限研吾建築都市設計事務所、NTTファシリティーズ中国・関西、TOTOエンジニアリング、スペース、JR西日本、積水ハウス、大和ハウス工業、住友林業、大東建託、東日本ハウス、ミサワホーム中国、エス・バイ・エル・カバヤ、セキスイハイム中四国、ヤマネホールディングスなど
清水建設、五洋建設、戸田建設、安藤・間、奥村組、鉄建建設、東急建設、三井住友建設、東亜建設工業、熊谷組、フジタ、東洋建設、浅沼組、大豊建設、高松建設、飛鳥建設など
三機工業、大気社、日比谷設備工業、ダイダン、新菱冷熱工業、中電工など

□例年、建設業冬の時代と呼ばれる不況の中にあっても、常に就職率は95%を超える実績を残してきました
上場企業就職率（上場企業就職者数/内定者数）も、2013年度39%、2012年度37%、2011年度34%、2010年度41%、2009年度32%、2008年度60%と不況下でも高い値をキープ。

□女子学生が有名企業の設計部で活躍（過去5年間）

意匠設計（NTTファシリティーズ中国、積水ハウス本社、三機工業）
構造設計（清水建設）
設備設計（安藤・間、フジタ、北野建設、熊谷組、三井住友建設）

なぜ就職に強いのか？

- ・ JABEEによる卒業生の質保証（専門基礎力の保証）
- ・ 建築学科独自の就職支援システム
- ・ 学科教員による熱心な就職指導
- ・ 学部就職担当職員によるバックアップ

全国トップレベルの一級建築士合格率

□2009年度全国7位、2010年度5位、2011年度4位、2012年度5位、2013年度5位、2014年度5位

□一般的な国立大学以上の実績（中国地方では際立った成果を上げています）

□多くの建築家を輩出

岩本秀三（75年卒） 中村勇大（81年卒） 玉置順（86年卒） 齊藤正（87年卒） 中村勝己（87年卒） 柏木学（89年卒）
※NEWS：齊藤正さんが2014年度芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞しました。

■2014年度一級建築士試験 出身大学別合格者数

順位	大学名	合格数	順位	大学名	合格数
1	日本大学	201	6	明治大学	67
2	東京理科大学	130	6	工学院大学	64
3	早稲田大学	90	8	大阪工業大学	51
4	近畿大学	75	9	法政大学	51
4	芝浦工業大学	75	10	京都工芸繊維大学	50

■2013年度一級建築士試験 出身大学別合格者数

順位	大学名	合格数	順位	大学名	合格数
1	日本大学	212	6	早稲田大学	62
2	東京理科大学	130	6	東海大学	60
3	工学院大学	102	8	明治大学	57
4	芝浦工業大学	96	9	法政大学	55
5	近畿大学	90	10	中央工学校	53

ただし、理工学部 建築学科（※現建築学部）、産業理工学部 建築・デザイン学科卒の合格者数も含む

なぜ一級建築士の合格率が高いのか？

- ・ 一級建築士試験でネックとなる構造力学科目を少人数クラスで徹底教育
- ・ 設計・計画、環境・設備、構造、生産の全領域に対する総合的な教育
- ・ 計算力が必要な科目は、講義の後、直ちに演習を行う2コマつづきの授業を活用
- ・ わかるまで教える延長授業
- ・ 大学院生や4年生によるピアサポート

■武田中学校・武田高等学校



設計：岩本秀三（岩本秀三設計事務所）73年度卒業生

■とぐろ（版築の公共サウナ）



設計：齊藤正（毅工房）86年度卒業生

■ONE



設計：中村勝己（中村勝己建築設計事務所）86年度卒業生